

姫路市結婚新生活支援補助金交付申請書

令和7年8月6日

(宛先) 姫路市長

〒670-8501

(申請者) 住所 姫路市安田4丁目1番地

姫路マンション101号室

氏名 姫路太郎 押印は不要です。

電話番号 090-1234-567X

E-Mail shiromaru@city.himeji.ne.jp

日中に連絡可能な電話番号を記入してください。

shoushika@city.himeji.lg.jpからのメールを受信できるよう設定をお願いします。

姫路市結婚新生活支援補助金の交付を受けたいので、姫路市結婚新生活支援補助金交付要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 申請者等

	氏名	生年月日（婚姻時の年齢*）
申請者	フリガナ ヒメジ タロウ	申請日ではなく婚姻時の年齢を記入してください。 平成8年7月7日（28歳）
	姫路太郎	
配偶者	フリガナ ヒメジ ハナコ	平成9年4月5日（28歳）
	姫路花子	
婚姻日	令和7年6月6日	*年齢…誕生日の前日に加算（年齢計算ニ関スル法律第2項及び民法第143条）

婚姻届が受理された日付を記入してください。

2 申請額

住宅賃借と転居費用の合計額で申請する場合の記入例です。

住居費	住宅取得・住宅リフォーム	A 支払金額	円
		契約締結日	年 月 日
	住宅賃借	B 家賃・共益費(①-②)×月数	月額36,000円×3箇月=108,000円
		① 家賃・共益費	月額56,000円
		② 住宅手当等	月額20,000円
		C 敷金	56,000円
		D 礼金	0円
E 仲介手数料	30,800円		
賃貸借契約期間の初日	令和7年5月1日		
転居費用	F 費用	96,400円	
	引越日	令和7年5月5日	
合計 (A+B+C+D+E+F)		291,200円	
申請額*		291,000円	

*申請額…合計又は30万円（夫婦共に婚姻日における年齢が29歳以下の場合には60万円）を比較して少ない方を記入（1,000円未満切捨て）

1,000円未満を切捨てた金額を記入してください。

住宅手当等支給証明書

令和7年7月25日

(宛先) 姫路市長

(給与等の支払者)

所在地 姫路市三左衛門堀西の町3番地

名称 株式会社XXXXXXXX

氏名 代表取締役社長 XX XXXX

印

電話番号 079-221-2111

次の者の住居手当等支給状況について、下記のとおり証明します。

法人の場合は社印を、個人事業主の場合は代表者印を押印してください。

記

1 対象者

住所	姫路市安田4丁目1番地 姫路マンション101号室
氏名	姫路太郎

2 住宅手当の支給状況

 支給している

令和7年5月から 住宅手当 月額 20,000円

※変更があった場合
年 月から変更 住宅手当 月額 円

 支給していない

3 住宅手当以外の住居費又は転居費用に対する金銭的給付の支給状況

 支給している (引越し費用 : 50,000円) 支給していない

(注意事項)

- 住宅手当とは、住宅に関して事業主が従業員に対し支給又は負担する全ての手当等の月額です。
- 住宅手当及び住宅手当以外の住居費又は転居費用に対する金銭的給付の支給状況については、該当するいずれかに☑を付けてください。
- 住宅手当を支給している場合は、住宅手当月額を記入してください。
- 法人の場合は社印を、個人事業主の場合は代表者印を押印してください。

誓 約 書

（宛先）姫路市長

姫路市結婚新生活支援補助金の交付を受けるに当たり、姫路市結婚新生活支援補助金交付要綱第5条第1項の規定により、以下のとおり誓約します。

- 1 私（申請者）と配偶者は、姫路市結婚新生活支援補助金の申請日より2年以上継続して姫路市内に居住する意思があります。
- 2 私（申請者）と配偶者は、対象経費について本市、国又は他の地方公共団体による補助金その他の金銭的給付を受けていません。
- 3 私（申請者）と配偶者は、過去に結婚新生活支援補助金（他の地方自治体での補助を含む。）の交付を受けていません。
- 4 私（申請者）と配偶者は、対象経費のうち住宅取得に係る売主である個人、住宅リフォームに係る施工者である個人及び住宅賃借に係る貸主である個人（不動産仲介業者を介する場合を除く。）の2親等以内の親族ではありません。
- 5 私（申請者）と配偶者は、住民登録状況、所得状況、納税状況その他の交付要件に関する事項について、市長が調査することに同意します。
- 6 私（申請者）と配偶者は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。
- 7 私（申請者）と配偶者は、申請内容に虚偽があった場合には補助金を全額返還します。
- 8 私（申請者）と配偶者は、より効果的な少子化対策事業を推進するために必要な追跡調査（アンケート調査）に協力します。

※ 以下は、夫婦のうち現在無職であり、住宅手当等支給証明書（様式第2号）を提出できない方がいる場合のみ口にチェックを入れ、該当者の氏名を記入してください。

- 8 私は、2025年3月31日に退職以降、現在も無職です。
- 私は、これまで一度も働いたことがありません。氏名 姫路花子
- 私は、年 月 日に退職以降、現在も無職です。
- 私は、これまで一度も働いたことがありません。氏名 _____

令和7年8月6日

ご夫婦それぞれで自署、または記名押印してください。

（申請者） 姫路太郎

（配偶者） 姫路花子